



# 平成27年度政策懇談会活動及び ワーキンググループ提言の反映について



# 第五次新居浜市長期総合計画 中間見直しの実施

## 将来都市像

—あかがねのまち、笑顔輝く—  
産業・環境共生都市

### 強化すべき取組

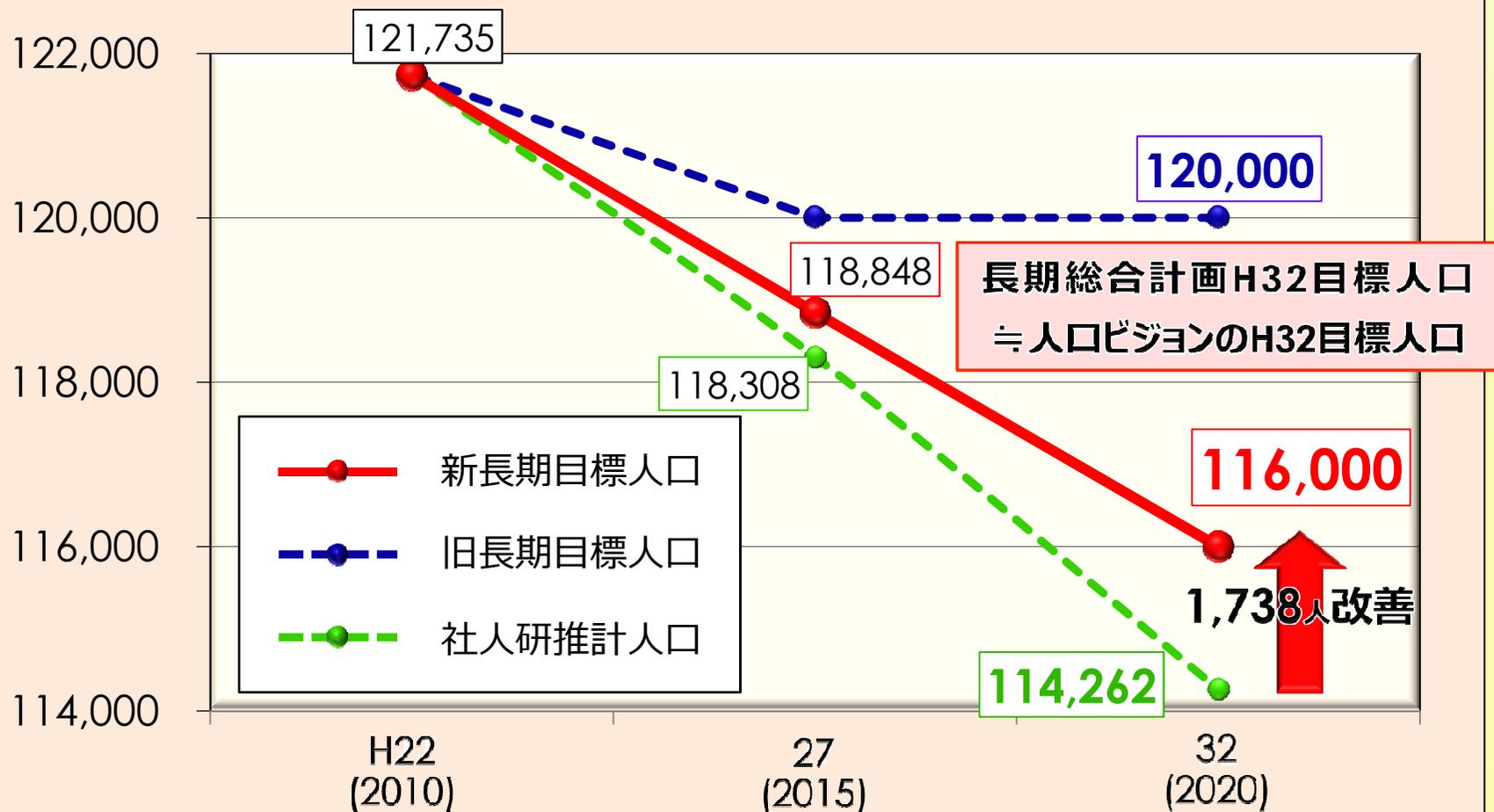
1. 雇用の創出と定住促進
2. 子育て支援・少子化対策
3. 健康寿命の延伸
4. 防災・減災体制の強化



# 基本構想

# 将来人口の推計と目標

※新居浜市人口ビジョンの目標人口との整合

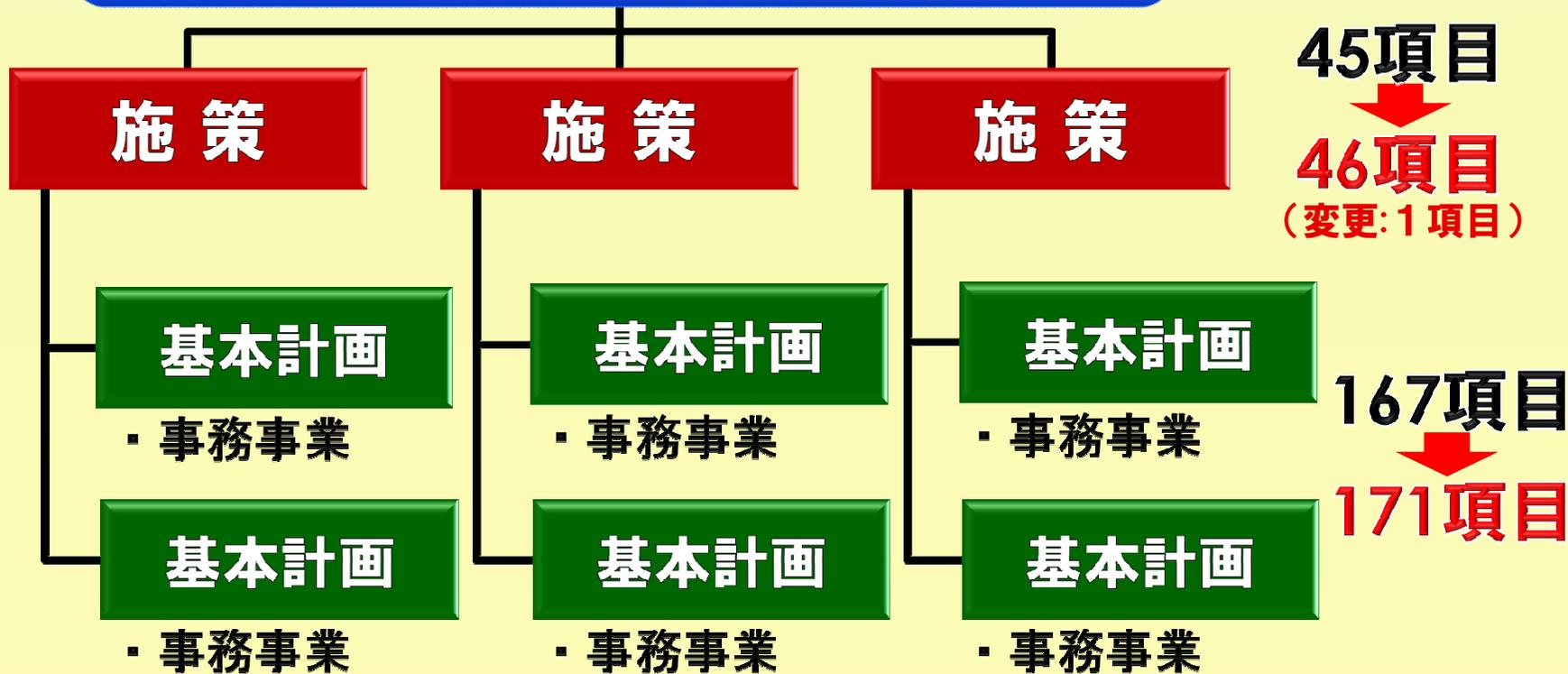


# 基本構想

# まちづくりの目標と施策体系



まちづくり  
の目標(変更なし)



# 政策懇談会ワーキンググループ提言

## 平成27年度活動テーマ

コミュニティ再生

時代に合ったまちづくりへの取組

経済再生

若年層の定住促進に向けた雇用対策

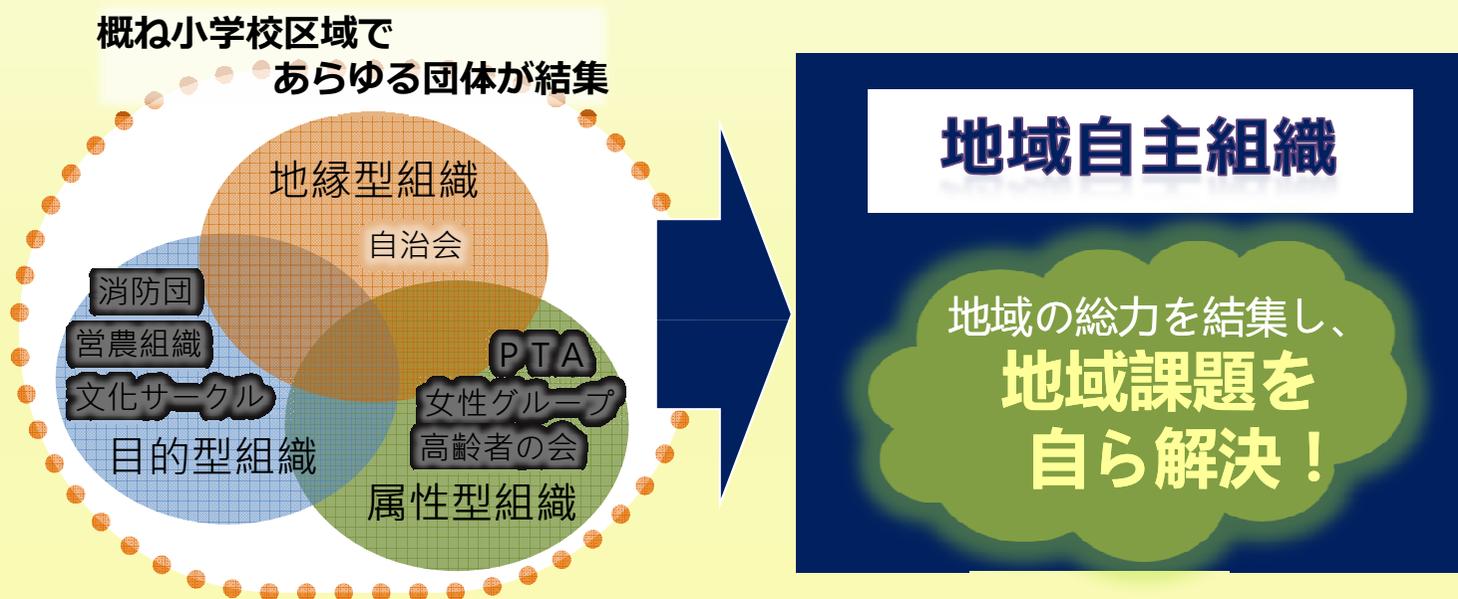
健康都市づくり

健康寿命延伸に向けた取組

教育力向上

学力・スポーツ力向上への取組

## ●協議会型の地域自主組織の検討



### □ 地域づくり促進事業 — 1,273千円

地域で活動する志を持つ者が、地域コミュニティ、NPO、企業など様々な立場のリーダーの縁を結び、課題解決型の地域づくりに繋げることを目的とする、“地方創生コミュニティ・イノベーター志縁塾”を実施する。

## □ 製造業就職情報提供事業 1,593千円

市内ものづくり企業の就職情報及び企業が欲する人材のニーズを調査し、併せて就職情報提供窓口を開設し、本市製造業への就業に必要な情報の提供を行う。

## □ インターンシップ支援補助金 2,625千円



中小企業が実施する雇用確保のためのインターンシップ事業において、学生が負担する交通費・宿泊費を実施企業が負担した場合、その経費の一部を助成する。

## □ 合同企業説明会開催事業 3,141千円

主に県内の大学に進学している本市出身者をターゲットとして、西条市と合同で、松山市での会社説明会を実施する。



□ **ものづくり人材育成推進事業** 3,754千円

高校生、新居浜高等技術専門校の学生を対象に企業見学、インターンシップ等を実施する。



□ **高校生合同会社説明会開催事業** 2,192千円



市内の高校の就職希望者を対象に会社説明会を実施する。

□ **若年労働者雇用施策支援事業費補助金** 400千円

業種団体が若年者の雇用確保のために実施する取組に対し支援を行う。

### □ 健康ポイント助成事業 4,976千円

健康に対する市民の意識改革を推進するために、健康づくり事業への参加をポイント化し、ポイントに応じた助成を行う。



### □ ウォーキング推進事業 797千円

市民全体に健康づくりを啓発するシンボリックな事業として、誰でも気軽に取り組めるウォーキングの普及を図る。

### □ がん検診等（無料化） 101,394千円

各種がん検診の受診料を無料とし、受診率の向上によるがんの早期発見、早期治療につなげ、健康寿命の延伸を図る。



## □ 食育推進事業 1,234千円

「笑顔あふれる簡単レシピ集」の作成、季節ごとの新居浜らしい食行事や郷土料理の普及啓発

## □ シニアクラブ活動支援事業 630千円

健康増進に効果的なルディックウォーキング大会の実施



## □ シルバーボランティアポイント助成事業 4,576千円

高齢者の社会参加活動を支援するためのシルバーボランティア事業を実施することにより、高齢者自身の介護予防を促進し、元気な高齢者が暮らす地域社会を構築する。



## □ 健康長寿地域拠点づくり事業 15,865千円

自治会館等を活用して、魅力ある健康長寿事業を実施することのできる「通いの場」を作ること、高齢者の健康づくりや仲間づくりを推進する。

## □ 高齢者就業機会拡大推進事業補助金 1,500千円

シルバー人材センターが実施する高齢者就業機会拡大推進事業に対する運営費の一部を補助する。

## □ 認知症高齢者地域支え合い事業 1,200千円

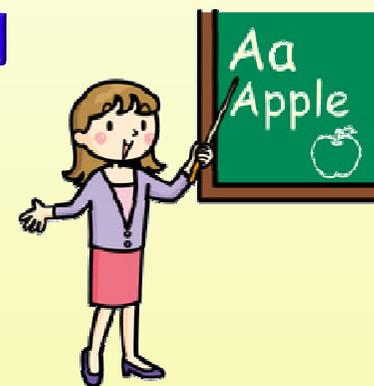
認知症高齢者の見守りや徘徊者の保護、搜索を行うネットワークづくりなど、地域の助け合い、支え合い活動に対して支援を行う。

## □ 健康長寿コーディネーター配置事業 2,518千円

高齢になっても住み慣れた地域で健康に暮らすために、健康長寿コーディネーターによる、多様なサービスのコーディネートや資源開発、ネットワークの構築を推進する。



- あかがね算数・数学コンテスト開催費 200千円
- 新聞制作体験学習事業 868千円
- 英語キャンプ開催費 1,691千円
- 生きた英語教育推進事業 54,275千円



生きた英語に触れる機会を増やすため、平成28年度からはALTを8名増員（合計11名）を行い、英語教育の推進を行います。

- 学校図書館支援事業 21,011千円

学校図書館支援センターを設置し、指導員を配置する。支援員を8名体制とし、学校図書館を活用した授業支援・環境整備等を行う。

- 小学校ICT環境整備事業 4,599千円

学校ICT（電子黒板機能付プロジェクター）整備を推進する。

□ **あいさつ運動推進事業 1,000千円**

□ **子育てサービス利用者支援事業 9,473千円**

子どもや保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言を行う。

□ **放課後子ども教室推進事業 2,700千円**

□ **新しい公民館創造プロジェクト事業 11,758千円**



□ **高校スポーツ強化指定校事業 4,000千円**

高校運動部の競技力を全国大会出場が狙えるようなレベルに引き上げることを目的とし、本市中学生にとって魅力ある高校運動部づくりを目指す。

□ **学校支援地域本部推進事業 4,003千円**

学校と地域との連携体制の強化を図り、地域住民が社会教育で学んだ成果を生かす場を提供し、地域活動及び地域教育力の活性化を図る。